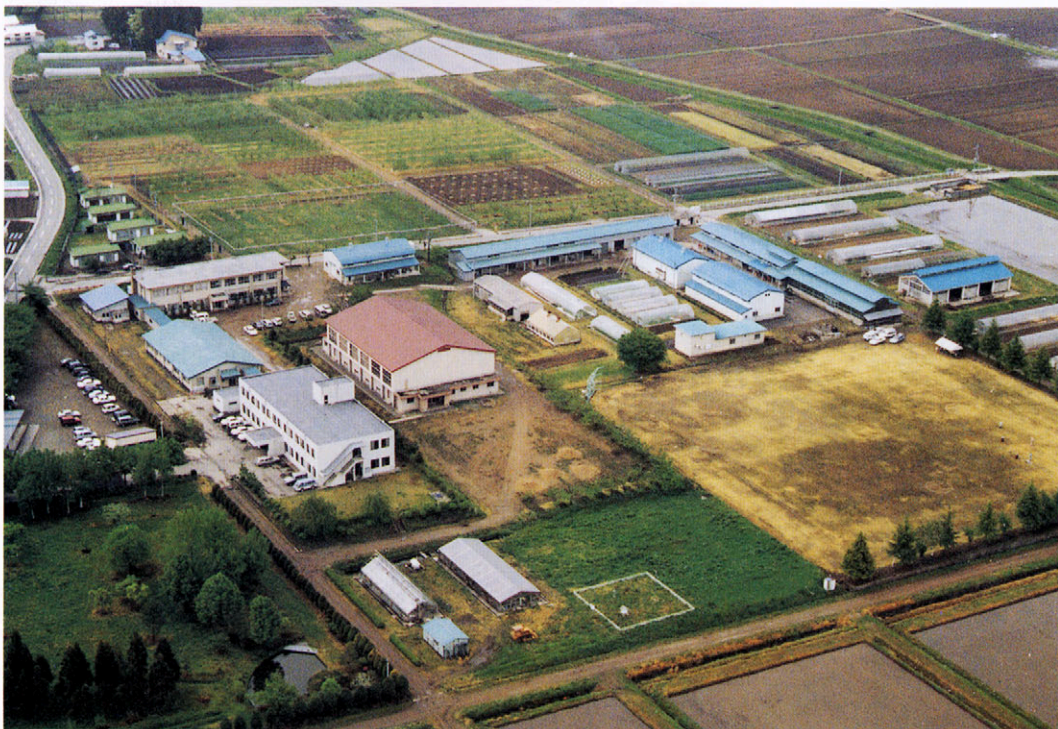


## 4. 良い品種を作る

ちがった性質の品種をかけあわせ、すぐれた性質をもつ新しい品種を作り出すなどのいろいろな研究が、日本中で行われています。このことを品種改良と言います。今では、バイオ技術（生物の性質を応用した工学技術）を使つての品種改良がさかんになっています。

会津坂下町にある「会津坂下地域農業改良普及センター」でも、いねやだいず、麦、そば、花、薬用にんじん、いちご、アスパラガス、トマト、にら、りんご、かき、ぶどう、西洋なしなどで、病害虫に強いもの、寒さに強いもの、味や形が良いもの、収穫時期を早くしたりおそくしたりするなど、良い品種を作るための研究が行われています。



▲会津坂下地域農業改良普及センター（会津農業センター）